

# 令和4年分 公的年金等の受給者の扶養親族等申告書

受給者	個人番号（または基礎年金番号）	年金コード
	<input type="text"/>	<input type="text"/>

\*基礎年金番号（10桁）で届出する場合は左詰めでご記入ください。

機構  
使用欄

提出年月日 令和 年 月 日

## A 受給者

フリガナ	<input type="text"/>	<div style="display: flex; flex-direction: column;"> <div style="border: 1px solid gray; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">1 本人障害</div> <div style="border: 1px solid gray; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">2 寡婦等 500万円以下 (年間所得見積額)</div> <div style="border: 1px solid gray; padding: 2px;">3 本人所得</div> </div>	<div style="border: 1px dashed gray; border-radius: 10px; padding: 2px; display: inline-block;">1. 普通障害</div>	<div style="border: 1px dashed gray; border-radius: 10px; padding: 2px; display: inline-block;">2. 特別障害</div>
氏名	<input style="border: 2px solid red;" type="text"/>		<div style="border: 1px dashed gray; border-radius: 10px; padding: 2px; display: inline-block;">1. 寡婦 (子がない女性の方)</div>	<div style="border: 1px dashed gray; border-radius: 10px; padding: 2px; display: inline-block;">2. ひとり親 (子がいる方)</div>
住所	<input type="text"/>		年間所得の見積額が <b>900万円を超える</b> 場合は右の欄に○をしてください。	<input type="radio"/>
電話番号	<input type="text"/>			
生年月日	<input type="text"/>			

上記①～③は該当なしの場合は記入不要です

## B 控除対象となる配偶者

フリガナ	氏名	4 源泉控除対象配偶者 または 障害者に該当する同一生計配偶者	5 配偶者の区分  配偶者の収入が年金のみで、 下記1, 2のどちらかに該当の方は 右の欄に○をしてください。 1. 65歳以上の場合、年金額が 158万円以下の方 2. 65歳未満の場合、年金額が 108万円以下の方	6 配偶者障害 該当なしの場合は記入不要  7 同居・別居の区分  1. 普通障害 2. 特別障害	8 配偶者老人区分  2. 老人  配偶者の所得見積額が48万円以下 かつ70歳以上の場合に該当			
						続柄	1. 夫      2. 妻	1. 同居 2. 別居
						生年月日	1. 明      3. 大      5. 昭      7. 平 年      月      日	上記以外の方は、「手引き」を 参照し、右の欄に年間所得の 見積額をご記入ください。 (収入がない方はゼロを記入)
						個人番号 (マイナンバー)	機構 使用欄	

## C 扶養親族（3人目以降は裏面にご記入ください）

フリガナ	氏名	9 控除対象扶養親族（16歳以上） または扶養親族（16歳未満）※	10 特定・老人の種別  1. 特定      2. 老人	11 障害 該当なしの場合は記入不要  1. 普通障害 2. 特別障害	12 同居・別居の区分  1. 同居 2. 別居	13 年間所得の見積額  48万円以下 48万円超					
							フリガナ	3 子 4 孫 5 父母祖父母 6 兄弟姉妹 7 その他 8 甥姪等 9 三親等以内の親族	1. 明      3. 大      5. 昭 7. 平      9. 令 年      月      日		
							氏名	1. 明      3. 大      5. 昭 7. 平      9. 令 年      月      日	1. 普通障害 2. 特別障害	1. 同居 2. 別居	48万円以下 48万円超
							個人番号 (マイナンバー)	機構 使用欄			

C 扶養親族（続き）

9 控除対象扶養親族（16歳以上） または扶養親族（16歳未満）※		続柄	生年月日			11 障害 <small>該当なしの場合は記入不要</small>	12 同居・別居の区分	13 年間所得の見積額
氏名	氏名		10 特定・老人の種別			1. 普通障害	1. 同居	48万円以下
刀ガナ		3 子	1.明	3.大	5.昭	2. 特別障害	2. 別居	48万円超
氏名		4 孫	7.平	9.令	年 月 日			
機構 使用欄		5 父母祖父母	1. 特定 2. 老人			2. 特別障害	2. 別居	48万円超
個人番号 (マイナンバー)		6 兄弟姉妹	年 月 日					
刀ガナ		7 その他	1. 特定 2. 老人			2. 特別障害	2. 別居	48万円超
氏名		8 甥姪等	年 月 日					
機構 使用欄		9 三親等以内の親族	1. 特定 2. 老人			2. 特別障害	2. 別居	48万円超
個人番号 (マイナンバー)		3 子	年 月 日					
刀ガナ		4 孫	1. 特定 2. 老人			2. 特別障害	2. 別居	48万円超
氏名		5 父母祖父母	年 月 日					
機構 使用欄		6 兄弟姉妹	1. 特定 2. 老人			2. 特別障害	2. 別居	48万円超
個人番号 (マイナンバー)		7 その他	年 月 日					
刀ガナ		8 甥姪等	1. 特定 2. 老人			2. 特別障害	2. 別居	48万円超
氏名		9 三親等以内の親族	年 月 日					
機構 使用欄		3 子	1. 特定 2. 老人			2. 特別障害	2. 別居	48万円超
個人番号 (マイナンバー)		4 孫	年 月 日					
刀ガナ		5 父母祖父母	1. 特定 2. 老人			2. 特別障害	2. 別居	48万円超
氏名		6 兄弟姉妹	年 月 日					
機構 使用欄		7 その他	1. 特定 2. 老人			2. 特別障害	2. 別居	48万円超
個人番号 (マイナンバー)		8 甥姪等	年 月 日					
刀ガナ		9 三親等以内の親族	1. 特定 2. 老人			2. 特別障害	2. 別居	48万円超
氏名		3 子	年 月 日					
機構 使用欄		4 孫	1. 特定 2. 老人			2. 特別障害	2. 別居	48万円超
個人番号 (マイナンバー)		5 父母祖父母	年 月 日					
刀ガナ		6 兄弟姉妹	1. 特定 2. 老人			2. 特別障害	2. 別居	48万円超
氏名		7 その他	年 月 日					
機構 使用欄		8 甥姪等	1. 特定 2. 老人			2. 特別障害	2. 別居	48万円超
個人番号 (マイナンバー)		9 三親等以内の親族	年 月 日					

D 摘要欄

14 摘要

---



---



---

個人番号（マイナンバー）について

- ・番号が確認できる書類の添付は必要ありません。
- ・記入がない場合でも、記入がないことのみをもって申告書を受理しないことはありません。
- ・記入すると、翌年以降は記入が不要になります。

※扶養親族(16歳未満)の記載は、地方税法第45条の3の3および第317条の3の3の規定による「公的年金等受給者の扶養親族申告書」の記載を兼ねています。

(年金の支払者)

官署支出官 厚生労働省年金局事業企画課長 法人番号 6000012070001